

3. 地方財政の借入金残高の状況

地方財政の借入金残高は、平成18年度末で204兆円と見込まれています。
 近年の地方税収等の落ち込みや減税による減収の補てん、景気対策等のための地方債の増発等により急増し、平成3年度から約2.9倍、134兆円の増となっています。
 この借入金の増のうち、減税補てん債、財源対策債、減収補てん債、臨時財政対策債、交付税特別会計借入金という特例的な借入金は84兆円と6割程度（63%）を占めています。
 特例的な借入金のうち赤字地方債である減税補てん債、臨時財政対策債と実質的な全国ベースでの赤字地方債である交付税特別会計借入金の合計は63兆円となっています。

